

5.無電柱化の整備計画

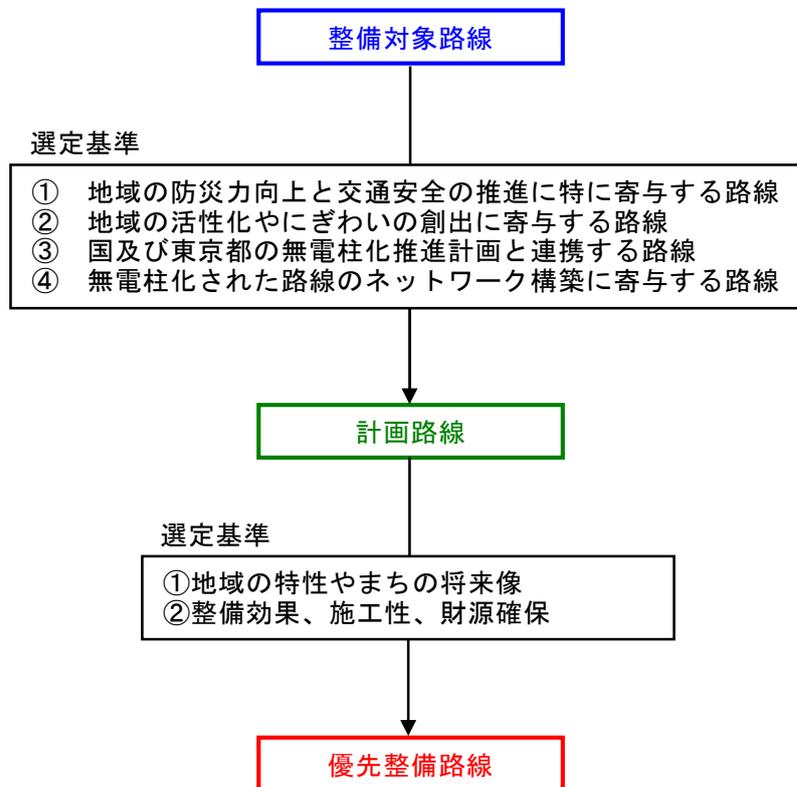
5-1 整備方針

無電柱化を計画的に推進するにあたって、区道における無電柱化の整備方針を定めま
す。

(1)整備方針

無電柱化を推進するにあたっては、本計画における無電柱化の基本方針を踏まえ、中
期的に無電柱化を整備することが望ましい路線を「計画路線」、短期的に無電柱化を実施
することが望ましい路線を「優先整備路線」としてそれぞれ位置づけます。

本計画では、下記のフローに示すとおり、「計画路線」を基本として「優先整備路線」
を選定し、「優先整備路線」については整備計画を定め、無電柱化の整備を推進
します。



① 計画路線の選定

「整備対象路線」のうち、地域防災力や交通安全の向上、地域振興への寄与、国や
東京都の推進している施策との連携などの観点から、中期的な視点で無電柱化を整備
することが望ましい路線を「計画路線」として選定します。

② 優先整備路線の選定

「計画路線」のうち、地域の特性やまちの将来像の観点、または整備効果、施工性、
財源確保の観点から、優先的かつ短期的に無電柱化事業を実施することが望ましい路
線を「優先整備路線」として選定します。

5-2 計画路線及び優先整備路線

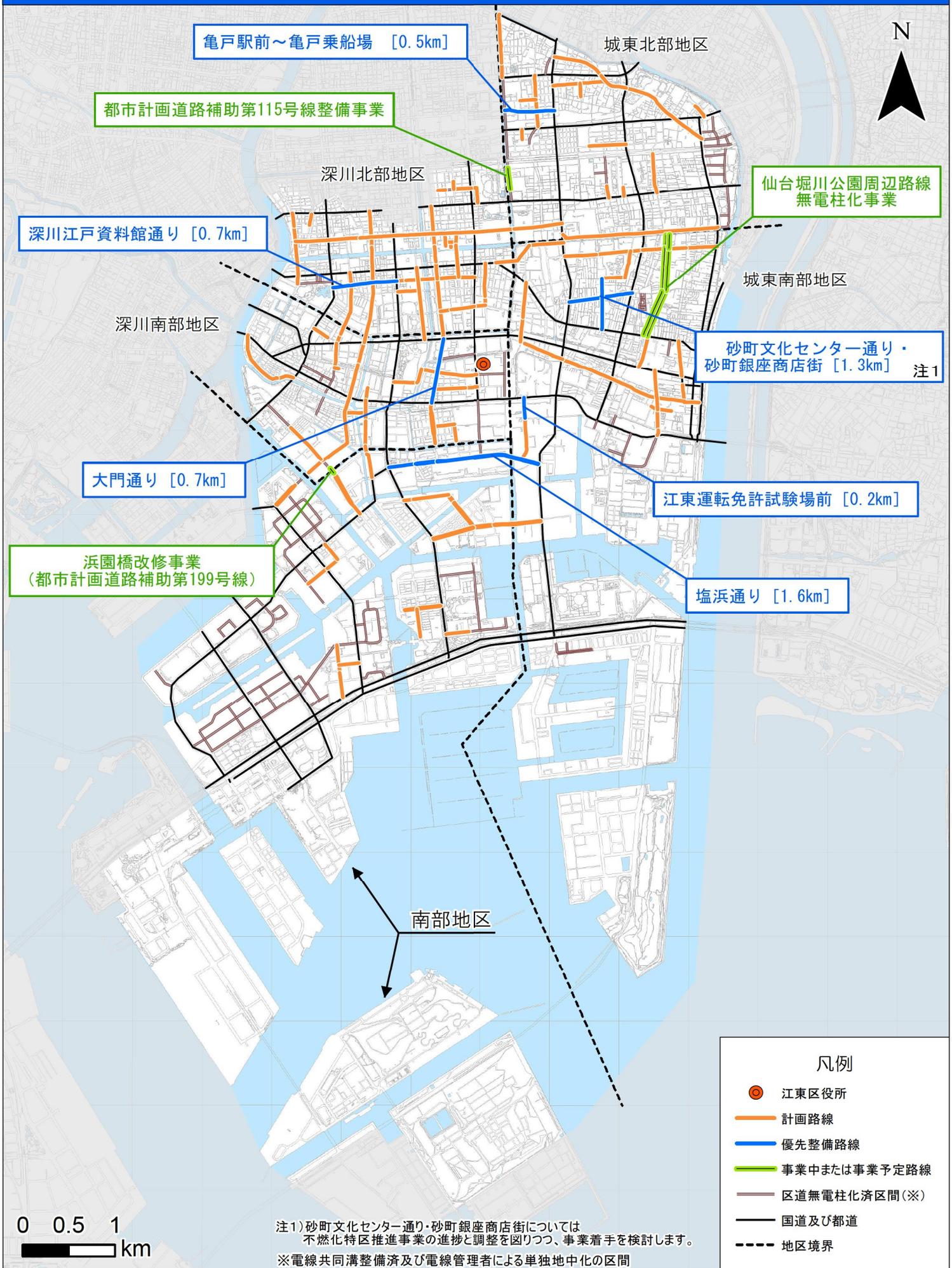
整備方針に基づき選定した「計画路線」及び「優先整備路線」は次ページに示す、「江東区全域計画路線及び優先整備路線図」の通りです。

このうち、優先整備路線は、下表に示す6路線です。

優先整備路線の選定

選定基準	地区	選定路線	整備延長
① 地域の特性やまちの将来像から選定した路線	深川北部地区	深川江戸資料館通り	0.7 km
	深川南部地区	大門通り	0.7 km
	城東北部地区	亀戸駅前～亀戸乗船場	0.5 km
	城東南部地区	砂町文化センター通り 砂町銀座商店街	1.3 km
	南部地区	塩浜通り	1.6 km
② 整備効果、施工性、財源確保の観点から選定した路線		江東運転免許試験場前	0.2 km

江東区全域計画路線及び優先整備路線図



亀戸駅前～亀戸乗船場 [0.5km]

都市計画道路補助第115号線整備事業

深川江戸資料館通り [0.7km]

仙台堀川公園周辺路線
無電柱化事業

大門通り [0.7km]

砂町文化センター通り・
砂町銀座商店街 [1.3km] 注1

江東運転免許試験場前 [0.2km]

浜園橋改修事業
(都市計画道路補助第199号線)

塩浜通り [1.6km]

南部地区

凡例

- 江東区役所
- 計画路線
- 優先整備路線
- 事業中または事業予定路線
- 区道無電柱化済区間(※)
- 国道及び都道
- - - 地区境界

0 0.5 1 km

注1) 砂町文化センター通り・砂町銀座商店街については
不燃化特区推進事業の進捗と調整を図りつつ、事業着手を検討します。
※電線共同溝整備済及び電線管理者による単独地中化の区間

5-3 整備計画

整備方針に基づき、計画的に無電柱化の整備を推進するため、以下のとおり整備計画を定めます。

(1) 計画期間

本計画では、計画期間を以下のとおり設定します。

2020年度（令和2年度）から2029年度（令和11年度）までの10年間

(2) 整備目標

計画期間における整備目標を以下のとおり定めます。

- ① 優先整備路線の無電柱化事業着手
- ② 事業中または事業予定路線※（約2.8km）の着実な事業推進



※既に無電柱化事業に着手済み、または事業化が予定されている路線

整備計画の事業スケジュールは、以下の表のとおりです。

令和2年度～令和11年度	令和12年度以降
江東区長期計画 令和2年度～令和11年度	江東区長期計画 令和12年度～
江東区無電柱化推進計画 令和2年度～	
優先整備路線の事業着手・整備 令和2年度～令和11年度	優先整備路線の整備

(3) 優先整備路線の事業工程

優先整備路線の整備についての事業工程は、以下の表のとおりです。

	路線名	整備延長	事業年度											総事業費	
			令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9	令和10	令和11			
優先整備路線	深川江戸資料館通り	0.7km												令和7年度以降着手予定	約19億円
	大門通り	0.7km	着手時期未定											未定	
	亀戸駅前～亀戸乗船場	0.5km												令和7年度以降着手予定	約15億円
	砂町文化センター通り 砂町銀座商店街	1.3km	着手時期未定											未定	
	塩浜通り	1.6km	着手時期未定											未定	
	江東運転免許試験場前	0.2km	令和2年度着手～令和8年度完成予定											約5億円	

※事業期間及び総事業費は計画策定時点において試算したものであり、
 現地の状況や詳細な検討の結果により変更になる場合があります。
 ※着手時期未定の路線については、今後、上位計画や関連計画の進捗や
 改定等を踏まえ、事業化を検討する予定です。

5-4 計画路線の見直し

計画路線については、今後の社会や地域の情勢の変化に柔軟に対応するため、概ね10年後を目途として、必要に応じて見直しや更新を行います。